

主な被災箇所での被災状況と復旧状況

※北海道開発局ホームページより抜粋

被災状況	①千呂露橋落橋 	②岩瀬橋落橋 	③清瀬覆道損傷 
	 仮橋架設完了	 仮橋架設完了	 擁壁工事中



被災状況	④三国の沢覆道損傷 	⑤帯広側 8 合目付近盛土崩壊 	⑥帯広側 7 合目付近盛土崩壊 
	 復旧工事完了	 復旧工事完了	 復旧工事完了



ホッカイドウ競馬・北海道コンサドーレ札幌のタイアップイベント

ドーレくんが町内各所を訪問

10月5日、ホッカイドウ競馬と北海道コンサドーレ札幌がタイアップしたイベント「北海道コンサドーレ札幌DAY」が門別競馬場で開催されました。

イベントは競馬場内のみならず、町内のサッカー少年団を対象にしたジュニアサッカー教室の開催や、北海道コンサドーレ札幌のマスコットキャラクター「ドーレくん」の富川二葉保育所への訪問など、サポーターや地域が一体となったイベントになりました。



地域貢献活動

道の駅へAEDを寄贈

10月4日、一般社団法人日本道路建設業協会北海道支部(中田隆博支部長)より、地域貢献活動として、道の駅樹海ロード日高へAED(自動体外式除細動器)1機を寄贈していただきました。

同協会は平成19年より、道路建設業の特長を生かした社会・環境貢献活動に取り組んでおり、富田幹事は「地域コミュニティーの方々や道路利用者の安全・安心確保に役立てて欲しい」と話されました。



里平小学校

全児童6名で最後の学芸会

10月14日、来年3月で閉校が決まっている里平小学校にとって最後の学芸会が開催されました。

現在の児童数6名による今年の学芸会は「みんなで輝けラストステージ!!」をテーマに、器楽、劇、合唱などが披露され、児童それぞれがこれまで練習してきた成果を存分に発揮し、会場に訪れた方達を楽しませていました。

また、町内の小学校では珍しいPTAによる劇も披露され、里平小学校最後の学芸会は地域と一体になって開催された学芸会でした。



「終活」を考える

生前整理・遺品整理セミナー開催

10月11日、門別ふれあいセンター(門別本町)で開催され、約20名が参加されました。

セミナーは終活アシスト協会代表理事の佐藤美幸氏を講師に招き、「残された人が困らない生活整理と遺品整理」をテーマに、遺品整理の方法やその費用など、約2時間にわたり講演され、「終活」のあり方について認識を深めました。